

第 66 回全国国保地域医療学会に関する印刷製本等業務
委託における一般競争入札(総合評価落札方式)募集要領

令和7年5月

第 66 回全国国保地域医療学会事務局

第 66 回全国国保地域医療学会に関する印刷製本等業務委託における
一般競争入札（総合評価落札方式）募集要領

1 業務名称

第 66 回全国国保地域医療学会に関する印刷製本等業務

2 委託業務

資料 5「第 66 回全国国保地域医療学会に関する印刷製本等業務委託仕様書」のとおり

3 委託期間

契約の締結日から令和 9 年 2 月 26 日（金）までの間

4 評価に係る提出書類

(1) 業務実績及び管理体制の評価

① 業務経歴書及び管理体制に関する書類（10 部）

- ・過去 8 年間の全国規模の学会又は類似する催事の業務の実績
- ・管理体制に関する内容

※まとめて A4 版平とじ・横書き・両面とすること。

② 過去の作製物（10 部）

過去に作製した学会等の抄録、イベント等のチラシ A4 版サイズ（上限 3 種類）

※過去に A4 版サイズの作製物がない場合、A3 版サイズ以内なら可とする。

(2) 入札書（様式 1）

消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかに関わらず、税抜きで記載すること。

なお、入札の参加が代理人となる場合は、併せて委任状を提出すること。（様式 2）

5 書類の提出期限・提出方法

(1) 業務実績及び管理体制の評価：令和 7 年 6 月 25 日（水）17：00 必着

① 封入の上、持参又は郵送のこと。

なお、郵送の場合は、書留郵便（同等の配送方法でも可）により提出期限までに必着のこと。

② 休日を除く午前 9 時から午後 5 時までに提出すること。

③ 電送（ファクシミリ、電子メール等）によるものは認めない。

(2) 入札書：令和 7 年 7 月 16 日（水）10：30（入札日）

① 封入封緘のうえ、入札日当日持参すること。（様式 1）

② 入札者が代理人となる場合は、併せて委任状を持参すること。（様式 2）

6 入札

(1) 開催日

令和7年7月16日(水) 10:30

(2) 開催場所

愛媛県松山市高岡町101番地1

愛媛県国民健康保険団体連合会(国保会館2階 第1会議室)

(3) 出席者

2人まで出席を認める。

7 提出先及び問い合わせ先

〒791-8550

愛媛県松山市高岡町101番地1(愛媛県国民健康保険団体連合会内)

第66回全国国保地域医療学会事務局 谷、岡井

電話番号:(089) 968-8854 FAX:(089) 968-8807

E-mail:gakkai66@kokuhoren-ehime.jp

問い合わせは、質問票(様式3)を用いてE-mail(gakkai66@kokuhoren-ehime.jp)にて、令和7年6月11日(水)15:00までに提出すること。訪問や電話による問い合わせは受け付けない。

なお、回答は令和7年6月13日(金)までに全参加者へE-mailで通知する。

8 参加に際しての注意事項

(1) 失格又は無効

以下のいずれかの事項に該当する場合は、失格又は無効とする。

- ① 提出期限内に提出書類が提出されなかった場合
- ② 提出した書類に虚偽の内容を記載した場合
- ③ 評価の公平性に影響を与える行為があった場合
- ④ 募集要領に違反すると認められる場合
- ⑤ 選定委員に対して、直接、間接を問わず故意に接触を求めた場合
- ⑥ 他の提案者と応募提案の内容又はその意思について相談を行った場合
- ⑦ 事業者選定終了までの間に、他の提案者に対して応募提案の内容を意図的に開示した場合
- ⑧ その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合
- ⑨ その他担当者があらかじめ指示した事項に違反したとき

(2) 著作権・特許権等

提出書類の内容に含まれる著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっている事業手法及び維持管理手法等を用いた結果、生じた事象に係る責任は、すべて提出者が負うものとする。

(3) 複数提案の禁止

複数の提案書の提出はできない。

(4) 提出書類の変更の禁止

提出期限後の提出書類の変更、差替え若しくは再提出は原則認めない。（軽微なものを除く。）

(5) 返却等

提出書類は理由の如何を問わず返却しない。

(6) 費用負担

書類の作成に要する経費等は、すべて参加者の負担とする。

(7) その他

参加者は書類の提出をもって、募集要領等の記載内容に同意したものとする。

9 評価について

(1) 評価方法

本会が設置した業者選定委員会において評価を行う。

なお、委員会における評価は、別途定める「評価項目」（資料4別紙）に基づき、競争性・透明性の確保に十分に配慮しながら採点する。

(2) 最優秀提案者の選定

① 価格点（入札価格）と技術点（価格以外の要素）については100点とする。

なお、価格点と技術点の得点配分は、価格点：技術点（7：3）とする。

② 価格点と技術点を合算し、最高得点者を最優秀提案者とする。

なお、合計点が基準点に達する提案者がなかった場合には、再度公募を実施する。

(3) 最高得点の提案が複数ある場合

技術点が高い方の提案を最優秀提案者とする。

また、最高得点の提案が複数あり、さらに技術点が同じである場合は、業者選定委員会の協議により最優秀提案者を決定する。

(4) 提案者が「1者」又は「ない」場合の取り扱い

提案者が「1者のみ」の場合であっても評価し、評価の結果において基準点を満たすときは当該提案者を最優秀提案者とする。

また、「提案者がない」場合には、再度公募を実施する。

(5) 入札価格が予定価格を超過した場合

選定対象外とする。

(6) 提案者全ての入札価格が予定価格を超過した場合

その場で再入札を実施する。（1回のみ）

(7) 選定結果の通知

選定結果は、選定後速やかに提案者に通知する。

10 契約の締結

委託業務の実施による成果物等の著作権を含む全ての知的財産は、原則として愛媛県国民健康保険団体連合会（以下「愛媛県国保連」という。）に帰属する。

選定した最優秀提案者を契約候補者として愛媛県国保連と協議し、委託業務に係る仕様を確定させた上で、公益社団法人国民健康保険中央会（以下「国保中央会」という。）を含む3者で契約を締結

する。

なお、選定した契約候補者と愛媛県国保連との間で行う仕様の詳細事項について協議が整わなかった場合には、評価結果において、評価点が次に高い提案者と協議を行う。

また、委託料は、国保中央会及び愛媛県国保連が委託業務終了後に一括で支払うものとする。

ただし、やむを得ない事情による学会中止その他特段の事由が生じた場合は、当該事由について通知した日までに要した費用（作製中のものも含む）に対して支払いを行う。

なお、その際の費用については、愛媛県国保連と協議し決定とする。この場合、賠償金又は違約金等の支払いについては、国保中央会及び愛媛県国保連と協議し決定する。

また、参加者数の増加・減少により、学会規模等が拡大・縮小となる場合は、国保中央会及び愛媛県国保連と協議し、仕様の見直し及び委託契約額の変更を行うものとする。